

令和5年度事業報告書

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

社会福祉法人 若槻ホーム

介護老人福祉施設事業
地域密着型介護老人福祉施設事業
短期（介護予防短期）入所者生活介護
通所（介護予防通所）介護事業
居宅介護（介護予防）支援事業
長野市地域包括支援センター

I. 経営理念 『感動を呼ぶホームを目指そう』

II. 基本方針 1 人間尊重

2 衆知を集めた経営

3 一級の社会人

III. 中期計画（令和3年度～令和5年度）

1. スローガン 「ご利用者の暮らしと笑顔を大切にしよう」

2. 中期方針（目標） 「自立支援を目標に」

令和5年度重点事項実績報告

1. 自立支援・重度化防止への取り組み

- (1) 褥瘡予防研修、褥瘡予防委員会の活動を通じて、褥瘡発生時の対応、高リスク者の抽出、ケアの見直しを行いました。また、作業療法士・理学療法士を中心とした機能訓練の実施、管理栄養士による低栄養状態の方へのアプローチを実践しています。
- (2) 特養において、LIFE（基本情報、個別機能訓練、栄養ケアマネジメント）への情報提供を実施しました。データのフィードバックの活用については今後の検討課題となっています。
- (3) 感染予防の対策を維持しつつ、施設内の行事、外出、音楽療法等への参加を勧め、身体機能・生活意欲の向上を図りました。面会については、事前に予約をお取りいただき、居室での面会を実施。直接顔を合わせることで、安心していただけるように配慮しています。

2. 感染症・災害への対応力強化

- (1) 「事故防止・安全衛生・交通安全 合同委員会の場にてヒヤリハット及び事故について毎月検討し、結果を各部署で周知しました。

ヒヤリハット・事故・受診件数

	ヒヤリハット件数	事故件数 ※1	受診件数
本館特養	85 件	33 件	7 件
別館特養	155 件	26 件	3 件
通所介護	85 件	8 件	0 件
事務	2 件	1 件	0 件
合計	327 件	68 件	10 件

※1 事故件数 受診に至らない転倒・転落等による擦り傷等の事故件数を含む

- (2) 身体的拘束等の適正化のための指針、看取り介護に関する指針について、検討、見直しを行い、指針に沿った研修を実施しました。
- (3) 自然災害及び感染症における業務継続計画を策定しました。

3. 地域包括ケアシステムの推進

(1) 各事業所の会議において、認知症及び看取り介護の研修を実施しました。

令和5年度 看取り介護実施件数：本館 6名 別館 6名

(2) 若槻住民自治協議会及び福祉ワーカー、コーディネーター等と、地域の福祉課題についての会議に出席。若槻住民自治協議会主催の「わかつきフェスティバル」「介護者の集い」の開催について協力しました。オレンジカフェ等の交流の場の創設については、継続して検討します。

4. 介護人材の確保と介護現場の革新

(1) 処遇改善加算の活用

処遇改善加算を介護職員等の昇給に活用し、経験技能介護職員 6名が年収 440 万円以上となりました。

① 加算等収入内訳

i 処遇改善加算	29,747,000 円
ii 特定処遇改善加算	9,312,000 円
iii 介護職員等ベースアップ等支援加算	5,690,000 円

② 処遇改善支払内訳

i 処遇改善金	29,747,200 円
ii 特定処遇改善金	9,321,000 円
iii 介護職員等ベースアップ等支援金	5,680,000 円

(2) 相談員介護連絡会議、介護看護連絡会議、生活相談員連絡会を新たに実施し、各事業所間の情報共有、連携、協力体制を構築しました。

(3) 施設研修 延 30 回実施

外部研修 延 15 講座受講

関東ブロック老人福祉施設研究総会、介護福祉士実習指導者研修、ユニットリーダー研修等

(4) 実習生の受け入れ

長野社会ふくし専門学校	2 名 (延 50 日間)
信州スポーツ医療福祉専門学校	1 名 (延 18 日間)
長野県長野養護学校	1 名 (延 5 日間)

(5) 職員入退職者の状況

① 入職者の状況

i 入職者総数 5 名	
ii 職種別内訳：	介護職員 5 名 (内新卒：信州スポーツ医療福祉専門学校 3 名)

② 退職者の状況

i 退職者総数 7 名	
ii 退職理由内訳：	ア 自己都合 5 名
	イ 体調不良 1 名
	ウ 定年退職 1 名

5. 提案活動による衆知の結集

- (1) 提案延件数 311 件 (R4 年度 394 件)
- (2) 提案効果金額総額 5,730,395 円 (R4 年度 776,509 円)

6. 収支改善及び施設・設備等の改善

- (1) 人材開発支援助成金 186,600 円
- (2) 社会福祉施設等価格高騰対策支援金 1,440,000 円
- (3) 長野県新型コロナウイルス感染症サービス継続支援補助金 5,080,000 円
- (4) 設備等老朽化への対応
 - 令和 5 年度主な修理・交換品目とその金額
 - i 本館特殊浴槽用ストレッチャー更新

～部署別事業報告～

I 特別養護老人ホーム若槻ホーム (利用者定員 60名)

1 新規入所・退所の状況

月	入所者数	入所元・年齢・性別・介護度	退所者数	退所先・年齢・性別・介護度
4	0		3	① 施設で永眠 97歳 女性 4 ② 長期入院 86歳 女性 5 ③ 長期入院 76歳 女性 4
5	3	① 在宅 86歳 女性 4 ② 老健 91歳 女性 4 ③ 病院 99歳 女性 5	1	長期入院 85歳 男性 4
6	2	① 在宅 85歳 女性 5 ② 老健 80歳 女性 3	2	① 施設で永眠 97歳 女性 5 ② 長期入院 93歳 女性 5
7	1	老健 90歳 女性 4	0	
8	0		1	施設で永眠 91歳 男性 5
9	2	① 老健 76歳 男性 4 ② 老健 76歳 女性 4	1	長期入院 92歳 女性 5
10	0		0	
11	0		0	
12	0		1	施設で永眠 94歳 女性 5
1	2	① 老健 79歳 女性 4 ② 老健 96歳 女性 4	4	① 施設で永眠 96歳 女性 5 ② 施設で永眠 99歳 女性 5 ③ 施設で永眠 93歳 男性 5 ④ 長期入院 91歳 女性 5
2	3	①有料 女性 94歳 3 ②老健 女性 90歳 5 ③老健 男性 92歳 4	1	施設で永眠 81歳 男性 5
3	2	①老健 男性 96歳 4 ②病院 女性 89歳 4	1	施設で永眠 97歳 男性 4
合計	15名	①最高年齢 99歳 ②最低年齢 76歳 ③平均年齢 87.9歳 ④平均介護度 4.06	15名	①最高年齢 99歳 ②最低年齢 76歳 ③平均年齢 85.5歳 ④平均介護度 4.43

2 要介護度・年齢別利用者数(令和6年3月31日現在)

(単位：人)

年齢	男女	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	割合
60歳～ 74歳	男	0	1	0	1	2	3.3%
	女	0	0	0	1	1	1.7%
75歳～ 89歳	男	0	0	2	2	4	6.7%
	女	1	2	12	8	23	38.3%
90歳 以上	男	0	2	2	1	5	8.3%
	女	0	5	8	12	25	41.7%
合計	男	0	3	4	4	11	18.3%
	女	1	7	20	21	49	81.7%
	合計	1	10	24	25	60	100.0%
	割合	1.7%	16.6%	40.0%	41.7%	100%	

- (1) 最高年齢者 男性 96歳 女性 100歳
 (2) 最低年齢者 男性 67歳 女性 77歳
 (3) 平均年齢 男性 83.5歳 女性 89.2歳 男女平均 88.2歳

3 月別利用状況

(単位：人)

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	稼働率
4月	0	0	210	680	879	1,769	98.3%
5月	0	0	217	689	852	1,758	94.5%
6月	0	0	221	630	883	1,734	96.3%
7月	0	0	279	649	930	1,858	99.9%
8月	31	0	279	620	926	1,856	99.8%
9月	30	0	270	601	868	1,769	98.3%
10月	31	0	279	682	850	1,842	99.0%
11月	0	0	270	690	840	1,800	100%
12月	0	0	279	674	892	1,845	99.2%
1月	0	31	279	667	843	1,820	97.8%
2月	0	29	283	649	737	1,698	97.6%
3月	0	31	310	725	775	1,841	99.0%
合計	92	91	3,176	7,956	10,275	21,590	98.3%

4 行事・イベント等

4月	お花見・ドライブ、音楽療法 県議会議員選挙 (施設内不在者投票 9名)	10月	運動会、音楽療法 コロナワクチン接種
5月	母の日、音楽療法	11月	運動会、焼き芋会、音楽療法 外泊（自宅）
6月	外出（西川盆栽園、しまむら、善光寺） 父の日（ビアガーデン） 音楽療法	12月	餅つき、しめ縄つくり、クリスマス会 音楽療法
7月	外泊（自宅）、音楽療法	1月	コロナ感染のため行事等中止
8月	夏祭り、音楽療法 外出（自宅）	2月	コロナ感染のため行事等中止
9月	物故者法要、敬老会 外泊、音楽療法	3月	ひな祭り撮影会・おやつ会、音楽療法

II 特別養護老人ホーム若槻ホーム短期入所生活介護（空床利用）

令和5年度の短期入所生活介護のご利用は4月に要介1のご利用者1名、5月に要介護2の利用者1名の利用、合計18日間の利用がありました。

注 空床型・・入院外泊者ベットを短期入所用として対応することが可能な制度

III 地域密着型介護老人福祉施設若槻ホーム別館 利用者定員 29 名 (3 ユニット)

1 新規入所・退所の状況

月	新入所数	入所元・年齢・性別・介護度	退所者数	退所先・年齢・性別・介護度
4	0		1	施設で永眠 95 歳 女性 5
5	1	老健 94 歳 女性 3	0	
6	1	在宅 91 歳 女性 5	1	施設で永眠 95 歳 男性 4
7	2	① 在宅 85 歳 男性 4 ② 病院 92 歳 女性 4	2	① 施設で永眠 90 歳 男性 5 ② 施設で永眠 98 歳 女性 4
8	0		2	① 施設で永眠 97 歳 女性 4 ② 長期入院 90 歳 男性 4
9	2	① 有料 91 歳 女性 5 ② 老健 86 歳 女性 4	1	長期入院 88 歳 女性 5
10	2	① 在宅 94 歳 女性 3 ② 在宅 80 歳 女性 5	1	長期入院 89 歳 女性 5
11	0		0	
12	0		0	
1	0		0	
2	1	在宅 75 歳 女性 5	1	施設で永眠 87 歳 女性 5
3	0		0	
合計	9名	①最高年齢 94 歳 ②最低年齢 75 歳 ③平均年齢 87.6 歳 ④平均介護度 4.2	9名	①最高年齢 98 歳 ②最低年齢 87 歳 ③平均年齢 92.1 歳 ④平均介護度 4.6

2 要介護度・年齢別利用者数(令和 6 年 3 月 31 日現在)

(単位 : 人)

年齢	男女	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	割合
60 歳～ 74 歳	男	0	0	0	0	0	0%
	女	0	0	0	0	0	0%
75 歳～ 84 歳	男	0	0	0	0	0	0%
	女	2	0	2	2	6	20.7%
85 歳以上	男	0	0	1	0	1	3.4%
	女	1	2	13	6	22	75.9%
	男	0	0	1	0	1	3.4%
	女	3	2	15	8	28	96.6%
	合計	3	2	16	8	29	100.0%
	割合	10.3%	6.9%	55.2%	27.6%	100%	

(1) 最高年齢者	男性	85 歳	女性	102 歳
(2) 最低年齢者	男性	85 歳	女性	75 歳
(3) 平均年齢	男性	85 歳	女性	90.8 歳
				男女平均 91.6 歳

3 月別利用状況

(単位：人)

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	稼働率
4 月	0	90	30	530	195	845	97.1%
5 月	0	93	31	576	186	886	98.6%
6 月	0	90	30	554	162	836	96.1%
7 月	0	93	31	587	157	868	96.6%
8 月	0	93	31	516	186	826	91.9%
9 月	0	90	30	516	191	827	95.1%
10 月	0	93	58	557	168	876	97.4%
11 月	0	90	60	513	180	843	96.9%
12 月	0	93	93	527	186	899	100%
1 月	0	93	93	446	248	880	97.9%
2 月	0	87	87	406	219	799	95.0%
3 月	0	93	62	478	248	881	98.0%
合計	0	1,098	636	6,206	2,326	10,266	96.7%

4 行事・イベント等

4 月	お花見（昭和の森公園）、音楽療法 県議会議員選挙 (施設内不在者投票 14 名)	10 月	音楽療法 コロナワクチン接種
5 月	母の日、音楽療法	11 月	のど自慢大会、焼き芋会、楽療法
6 月	運動会、音楽療法	12 月	絵馬つくり、ゴスペルコンサート鑑賞 クリスマス会、音楽療法
7 月	夏祭り、音楽療法	1 月	新年会、おやきつくり、音楽療法
8 月	花火、喫茶、音楽療法	2 月	節分、音楽療法
9 月	敬老会、音楽療法	3 月	ひな祭り、音楽療法

IV 若槻ホーム別館短期入所生活介護（利用者定員 9名）

1 月別延 이용자数及び稼働率の状況

(単位：人)

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	稼働率
4月	9	65	76	18	38	18	224	83.0%
5月	6	77	62	24	39	20	228	81.7%
6月	3	89	71	23	23	11	220	81.5%
7月	6	74	77	23	40	12	232	83.2%
8月	24	81	62	40	12	11	230	82.4%
9月	12	78	57	40	25	13	225	83.3%
10月	5	102	59	44	23	6	239	85.7%
11月	12	60	78	52	32	11	245	90.7%
12月	6	89	69	37	7	3	211	75.6%
1月	3	72	57	37	41	0	210	75.3%
2月	9	64	60	13	56	6	208	79.7%
3月	16	64	55	26	59	0	220	78.9%
合計	111	915	783	377	395	111	2,692	81.7%

V 運営推進会議の開催状況

開催回数	開催日	参加人数	内容
1回	令和5年5月30日	7名	①利用者の状況 ②施設見学
2回	令和5年7月25日	6名	①利用者の状況 ②防災訓練・計画について ③震災・土砂対策について
3回	令和5年9月26日	6名	①利用者の状況 ②利用料金について
4回	令和5年11月28日	7名	①利用者の状況 ②施設での看取り介護について
5回	令和6年1月23日	6名	①利用者の状況 ②施設での食事について
6回	令和6年3月26日	6名	①利用者の状況 ②1年間の利用状況のまとめ

VI 若槻ホームデイサービスセンター（定員 30名）

1 年齢・介護度別登録利用者数の状況（令和6年3月31日現在）

(単位：人)

年齢	性別	要支援			要介護					合計	割合
		事業 対象者	1	2	1	2	3	4	5		
~69歳	男	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1.1%
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%
70歳～ 79歳	男	0	0	1	2	0	1	0	0	4	4.7%
	女	0	0	1	2	0	0	0	0	3	3.5%
80歳～ 89歳	男	0	0	0	5	4	2	2	0	13	15.4%
	女	0	3	5	7	1	3	1	2	22	26.1%
90歳～ 99歳	男	0	0	0	3	5	2	2	0	12	14.2%
	女	0	5	7	5	3	4	3	1	28	33.3%
100歳～	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%
	女	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1.1%
男性合計		0	0	1	10	9	6	4	0	30	35.7%
女性合計		0	8	14	14	4	7	4	3	54	64.3%
合計		0	8	15	24	13	13	8	3	84	100%

2 月別・要介護度別利用状況

稼働 日数	要支援	要介護					利用人 数	稼働率			
		事業 対象者	1	2	1	2	3	4	5		
4月	25	0	34	85	153	110	63	15	32	492	65.6%
5月	27	0	40	107	173	92	71	34	31	548	67.7%
6月	26	0	35	101	184	95	51	40	16	522	66.9%
7月	26	0	34	110	186	102	76	33	15	556	71.3%
8月	27	0	42	104	207	105	83	38	15	594	73.3%
9月	26	0	31	106	215	110	86	33	10	591	75.8%
10月	26	0	33	98	204	104	70	47	11	567	72.7%
11月	26	0	36	98	190	93	66	54	17	554	71.0%
12月	25	0	29	99	186	73	60	60	23	530	70.7%
1月	24	0	27	94	198	68	55	46	18	506	70.3%
2月	25	0	23	98	202	65	45	62	18	513	68.4%
3月	26	0	30	105	201	83	39	57	17	532	68.2%
合計	309	0	394	1,205	2,299	1,100	765	519	223	6,505	70.2%

3 施設内研修実施状況

令和5年度の目標であった「ご利用者の思いに沿った自立支援を実践しよう」に向け、研修会を毎月行い資質向上に努めてまいりました。

4月	食事に関する知識の向上	10月	ノロウイルス対策
5月	緊急時の対応	11月	事故発生防止
6月	食中毒の予防	12月	口腔ケアの必要性
7月	認知症ケア	1月	接遇マナー
8月	ハラスマント研修	2月	褥瘡予防、ストレス緩和
9月	虐待防止、身体拘束廃止	3月	ヒヤリハット集計

VII 若槻ホームケアプランセンター（居宅介護支援事業）

1 月別介護計画（ケアプラン）作成件数

	予防	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
4月	0	74	37	19	18	5	153
5月	0	77	32	16	18	5	148
6月	0	78	30	17	16	5	146
7月	0	83	27	18	16	4	148
8月	0	81	26	17	14	4	142
9月	1	80	27	19	12	6	145
10月	1	79	28	17	16	6	147
11月	1	79	28	16	14	6	144
12月	1	78	25	13	15	6	138
1月	1	73	24	15	18	5	136
2月	1	72	25	16	16	5	135
3月	2	66	26	15	16	3	128
合計	8	920	335	198	189	60	1710

- (1) 介護支援専門員者数 5名（うち2名主任介護支援専門員兼管理者）
- (2) 月平均作成件数 142 件
- (3) 平均担当件数 28.5 件／介護支援専門員 1人当たり

2 各種加算の状況

特定事業所加算III（309単位/1件）⇒特定事業所加算II（407単位/1件）へ（令和5年9月変更）
約95万円の増収

3 研修・事例検討会の実施状況

介護支援専門員の質向上とともに、地域の事業所との連携を強化するために、合同研修会の企画運営を実施しました。

日時	令和5年7月25日（火）13：30～15：00	令和5年11月29日（水）13：30～15：30
場所	リヴァール長野	若槻ホーム 地域交流棟
内容	ヤングケアラーを支えるために必要な支援とは	適切なケアマネジメント手法について
講師等	美齋津 康弘 氏 (かるいざわ敬老園居宅介護支援事業所)	高島 隼人 氏 (居宅支援事業所コスモス統括)

VIII 長野市地域包括支援センター若槻ホーム

1 地域包括支援センター職員配置

- (1) 社会福祉士 2名
- (2) 保健師（看護師） 2名
- (3) 主任介護支援専門員 2名

2 相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談件数	166	166	205	193	156	151	164	137	119	125	147	147	1,876

月平均相談件数 156.3件

3 介護予防プラン作成件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
作成件数	207	208	200	191	223	214	216	228	224	226	217	218	2,572

月平均作成件数 214.3件

4 運営推進会議への出席状況

運営推進会議とは、地域密着型サービス事業者が開催する会議。利用者、利用者の家族、市町村の

職員または地域包括支援センター職員、地域住民代表等により構成。施設等の活動状況を報告、評価を受けるとともに、必要な要望・助言等を基に地域に開かれた事業所を目指すものです。

- | | |
|-------------------|----|
| (1) グループホーム しなの | 4回 |
| (2) 小規模多機能施設 手と手 | 6回 |
| (3) 若槻ホーム別館 | 6回 |
| (4) グループホームまゆみだの家 | 3回 |

5 地域ケア会議、地域活動の実施状況

地域課題の解決とともに地域包括ケア推進のため、住民自治組織、行政機関との連携を強化しました。

日時	内容	備考
令和5年5月14日（日）	福祉健康全体研修	若槻地区
令和5年5月17日（水）	東徳間地区健康講座	
令和5年6月13日（火）	上野区ふれあいサロン	
令和5年6月26日（月）	ぴっかり教室『男性介護者のつどい』	介護者教室
令和5年6月30日（金）	福祉部会役員会	若槻住民自治協議会
令和5年8月8日（水）	吉地区はづらつ体操教室	
令和5年9月19日（火）	若槻地区介護者の集い	若槻住民自治協議会
令和5年10月6日（金）	地域ケア会議	ケア会議
令和5年10月11日（水）	自立支援ケア会議	ケア会議
令和5年10月18日（水）	ぴっかり教室 『一足先に認知症になった私が地域の人に 伝えたい事』	介護者教室
令和5年10月27日（金）	上野区福祉会議	
令和5年10月29日（日）	第6回若槻総フェスタ	若槻住民自治協議会
令和5年11月15日（水）	若槻地区介護支援専門員連絡会	
令和5年11月22日（水）	ぴっかり教室『男性介護者のつどい』	介護者教室
令和5年11月24日（水）	東徳間地区長寿会主催 『介護者のつどい』	
令和5年11月27日（月）	福祉部会役員会	若槻住民自治協議会
令和6年2月4日（日）	若槻地区福祉大会	若槻住民自治協議会
令和6年3月14日（木）	地域ケア会議	ケア会議
令和6年3月25日（月）	福祉健康部役員会	若槻住民自治協議会

IX 苦情対応報告

事業所	苦情の内容	対応
本館 特養	面会の制限、方法に関する変更及び説明についての意見 (匿名の郵送によるもの)	県内、職員等の感染者が増加傾向であることを確認し、現状の面会方法を継続するとともに、「若槻ホーム便り」でご家族に連絡する(福祉新聞写添付)。
別館 特養	ショートステイ利用者。服薬や排泄介助の際に、冷たい態度や怒鳴るような声掛けをされ、怖い思いをした。	職員へ確認。利用者の訴えを伝え、安心して利用できる声掛け等を徹底するとともに職員会議において全体への周知とケアの見直しを実施する。
通所	送迎車の運転について、停車場所やドライバーの態度について、マナーに気をつけるように指導してほしい。	送迎時の車両の取り扱いや近隣住民に配慮した対応をするように確認し、ドライバー全体に周知する。
通所	予定している利用日なのに送迎に来ない。また、送迎時間が遅い。再発防止策を提示してほしい。	連絡ミスが原因のため、営業時間外のキャンセルの連絡については、再確認を行うこととし、ご家族に対策をお伝えし謝罪する。

X 研修の実施状況

1 外部研修

開催日	研修テーマ	主催団体	参加人数
4月19日	新入職員研修	長野県信用金庫	3名
6月30日	管理者のための問題解決力向上	介護労働安定センター	1名
6月21日～4回	介護福祉士実習指導者講習	長野県介護福祉士会	1名
8月16日～11回	喀痰吸引等研修	介護労働安定センター	2名
7月31日～2回	チームリーダー研修	長野県社会福祉協議会	2名
9月13・14日	関東ブロック老人福祉施設研究総会	全国老人福祉施設協議会	2名
10月24日～4回	ユニットリーダー実地研修	日本ユニットリーダー推進センター	1名
11月15日～2回	新任職員研修	長野県社会福祉協議会	3名
11月7日	職員接遇研修会	長野県高齢者福祉事業協会	1名
2月23日	介護経営セミナー(介護報酬改定)	介護労働安定センター	2名

2 施設内研修

日時	研修テーマ	実施内容	参加部署	参加人数 (介護士)
4月3日	全体研修	1. 事業計画及び上期目標 2. 各部門別課題目標発表	全部署	59名 (28名)
4月3日	交通安全研修	1. アルコール依存症テスト 2. 安全運転	全部署	59名 (28名)
4月10日	食事 (本館)	1. 食事摂取についてのポイント 2. 食事介助を行う際のポイント	本館職員	21名 (13名)
5月10日	接遇マナー (本館)	1. 接遇の理解 2. 介護の接遇マナー	本館職員	19名 (13名)
5月11日	接遇マナー (別館)	1. 接遇とは 2. 介護の接遇マナー 3. グループワーク	別館職員	17名 (12名)
6月9日	感染症対策 (本館)	1. 嘔吐時の対応 2. 食中毒とは	本館職員	22名 (14名)
6月12日	感染症対策 (別館)	1. 食事介助のロールプレイ 2. 食中毒について	別館職員	19名 (13名)
5月～6月	排泄支援	1. 適切なオムツ選び 2. オムツのあて方	本館職員	22名 (22名)
6月	他部署 体験研修	1. 別館特養の体験 2. デイサービスの体験	本館 新入職員	4名 (4名)
6月19日	アンガーマネジメント	1. アンガーマネジメントとは 2. 怒りとは 3. 怒りへの対処	運営会議 出席者他	18名
8月	褥瘡予防・ 体位変換	1. 褥瘡とは 2. 体位変換の目的、必要性 3. 体位変換の基本	本館職員 別館職員	資料配布
8月10日	ハラスメント対策	1. ハラスメントとは 2. ハラスメントの実状 3. ハラスメントの類型	全部署	32名 (12名)
9月11日	食事 (本館)	1. YouTube 視聴 「高齢者の食事と嚥下障害」	本館職員	26名 (17名)
10月2日	全体研修	1. 10年・20年勤続表彰 2. 上期運営状況	全部署	47名 (19名)

10月2日	虐待防止	1. 虐待の定義・種類 2. 虐待の事例 3. 日頃の振り返りと虐待発生時の対応	全部署	47名 (19名)
10月10日	感染症対策 (本館)	1. 令和5年度感染対策 2. 感染を広めないこと	本館職員	25名 (16名)
10月12日	感染症対策 (別館)	1. コロナ5類への移行について 2. 移行後の変更点 3. 感染を広めない為に	別館職員	17名 (10名)
11月10日	ストレスマネジメント	1. メンタルヘルスについて 2. ストレスへの対処 3. 職場での対処	全部署	35名 (11名)
11月13日	口腔ケア・食事 (別館)	1. YouTube 視聴	別館職員	18名 (13名)
12月11日	事故発生防止 (本館)	1. 事故報告書の書き方 2. グループワーク	本館職員	19名 (17名)
12月14日	事故発生防止 (別館)	1. 介護事故とは 2. ヒヤリハットについて 3. 職員との信頼関係	別館職員	18名 (13名) (13名)
1月10日	看取りケア (本館)	1. 面会時の対応 2. グループワーク	本館職員	19名 (11名)
1月11日	看取りケア (別館)	1. 特養での看取り 2. グループワーク	別館職員	18名 (12名)
2月2日 2月5日	事故発生防止 (別館)	1. 事故報告書の書き方	別館職員	6名 (5名)
2月8日	身体拘束 (別館)	1. 身体拘束とは 2. 身体拘束と高齢者虐待 3. 若槻ホームの指針	別館職員	15名 (8名)
2月9日	身体拘束 (本館)	1. 身体拘束とは 2. 身体拘束と高齢者虐待 3. 入居者様の身体拘束	本館職員	24名 (17名)
2月8日	認知症ケア (本館)	1. 事例検討	本館職員	23名 (13名)
2月11日	認知症ケア (別館)	1. ご家族の話を伺う	別館職員	19名 (12名)
3月	褥瘡予防	1. 褥瘡と圧力の関係	本館職員 別館職員	資料配布

(このページは空白ページです)

